

# 捕囚地の預言者

シリーズ～預言者の声～

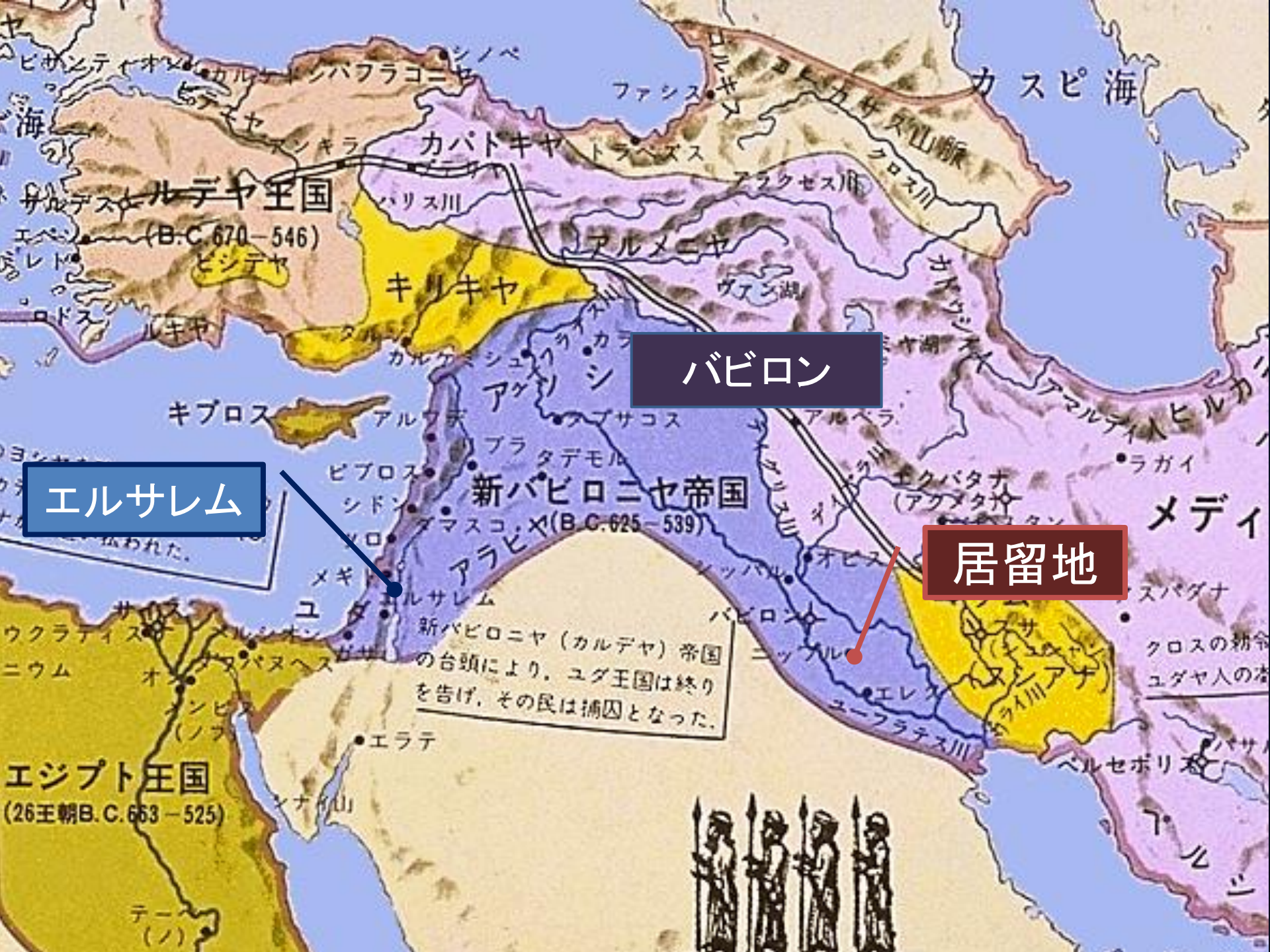
2022/9/18

# エゼキエル書1章1～3節

第三十年の四月五日のことである。わたしはケバル川の河畔に住んでいた捕囚の人々の間にいたが、そのとき天が開かれ、わたしは神の顕現に接した。それは、ヨヤキン王が捕囚となって第五年の、その月の五日のことであった。カルデアの地ケバル川の河畔で、主の言葉が祭司ブジの子エゼキエルに臨み、また、主の御手が彼の上に臨んだ。

# エゼキエルの召命

- 捕囚地で預言者に召された祭司
  - 「カルデアの地ケバル川の河畔に住んでいた捕囚の人々の間にいた」
    - ヨヤキン王と共にバビロンに連れてこられた
  - 「祭司ブジの子エゼキエルに臨み…」
  - エゼキエルとは“神が強めて下さる”という意味
- 30歳で召された
  - 「第三十年」とはエゼキエルの年齢だと思われる
    - 「ヨヤキン王が捕囚となって第五年」目だった
  - ヨヤキンは8歳で王となり、3ヶ月と10日在位し、バビロンに連れて行かれた(BC598年)



エルサレム

バビロン

居留地

新バビロニア (カルデア) 帝国の台頭により、ユダ王国は終りを告げ、その民は捕囚となった。



# エゼキエル書の特徴

- 預言の年月日が記されている
  - 「第六年の六月五日のことである」(8:1)
  - 「第九年の十月十日のことである」(24:1)など
  - これらの年は預言を始めてからの年月か？
- 3つの啓示方法
  - 超自然的な幻による(1,2,8,10,11,37,40,48章)
  - 言葉による:「主の言葉がわたしに臨んだ」(50回)
  - 象徴的動作による(3, 4, 5, 12章など)
- 預言者的視点と祭司的視点の融合
  - 罪を厳しく糾弾する預言者の目
  - 神殿の墮落と回復を語る祭司の目

# 御言葉を食べる

わたしが見ていると、手がわたしに差し伸べられており、その手に巻物があるではないか。彼がそれをわたしの前に開くと、表にも裏にも文字が記されていた。それは哀歌と、呻きと、嘆きの言葉であった。彼はわたしに言われた。「人の子よ、目の前にあるものを食べなさい。この巻物を食べ、行ってイスラエルの家に語りなさい。」わたしが口を開くと、主はこの巻物をわたしに食べさせて、言われた。「人の子よ、わたしが与えるこの巻物を胃袋に入れ、腹を満たせ。」**わたしがそれを食べると、それは蜜のように口に甘かった。** (2:9～3:3)

## 象徴的動作①～ジオラマ～

人の子よ、れんがを一つ取って目の前に置き、その上に都であるエルサレムを刻みなさい。そして、これを包囲し、これに向かって堡壘を建て、壘を築き、陣営を敷き、破城槌を周囲に配備しなさい。自ら鉄の板を取り、それを自分と都との間に鉄の壁とし、あなたの顔を都に向けなさい。こうして都は包囲される。あなたがそれを包囲するのだ。これはイスラエルの家に対するしるしである。(4:1-3)

# 象徴的動作①～ジオラマ～

人の子よ、れんがを一つ取って目の前に置き、その上に都であるエルサレムを刻みなさい。そして、これを包囲し、これに向かって堡壘を建て、壘を築き、陣営を敷き、破城槌を周囲に配備しなさい。自ら鉄の板を取り、それを自分と都との間に鉄の壁とし、あなたの顔を都に向けなさい。こうして都は包囲される。あなたがそれを包囲する時、これはイブニエルの家に対するし

主がエルサレムと断絶されたことを象徴している



## 象徴的動作②～横向きに寝る～

左脇を下にして横たわり、イスラエルの家の罪を負いなさい。あなたは横たわっている日の数だけ、彼らの罪を負わなければならない。わたしは彼らの罪の年数を、日の数にして、三百九十日と定める。こうして、あなたはイスラエルの家の罪を負わねばならない。その期間が終わったら、次に右脇を下にして横たわり、ユダの家の罪を四十日間負わねばならない。各一年を一日として、それをあなたに課す。あなたは包囲されたエルサレムに顔を向け、腕をまくり上げて、これに向かって預言しなさい。(4:4-7)

## 象徴的動作②～横向きに寝る～

左脇を下にして、**北イスラエル王国の方が罪が重い**罪を負いなさい。その期間が、**北イスラエル王国の罪の数だけ、彼らの罪の数だけ、わたしは彼らの罪の数だけ、日を数にして、三百九十日と定める。**こうして、あなたはイスラエルの家の罪を負わねばならない。その期間が終わったら、次に右脇を下にして横たわり、ユダの家の罪を四十日間負わねばならない。各一年を一日として、それをあなたに課す。あなたは包囲されたエルサレムに顔を向け、腕をまくり上げて、これに向かって預言しなさい。(4:4-7)

## 象徴的動作②～横向きに寝る～

わたしがあなたに縄をかけるので、あなたはその包囲の日が終わるまで、一方の脇から他の脇へと寝返りを打つことができなくなる。あなたは小麦、大麦、そら豆、ひら豆、きび、裸麦を取って、一つの器に入れ、パンを作りなさい。あなたが脇を下にして横たわっている日数、つまり三百九十日間、それを食べなさい。あなたの食べる食物の分量は一日につき二十シェケルで、それを一定の間隔をおいて食べなければならない。あなたの飲む水の分量は六分の一ヒンで、それを一定の間隔をおいて飲まなければならない。大麦のパン菓子のようにそれを食べなければならない。それを人々の目の前で人糞で焼きなさい。更に主は言われた。「このようにイスラエルの人々はわたしが追いやる先の国々で、汚れたパンを食べる。」(4:8-13)

# 魚の動作② 横向きに寝る～

麦が不足する(飢餓状態)

るので、あなたはその包

囲の日が終わる、一方の脇から他の脇へと直返りを打つことができなくなる。あなたが豆、ひら豆、きび、裸麦を取って、

200gほど

600mlほど

パンを作り、それを下にして横たわっている日数、つそれを食べなさい。あなた

の食べる食物の分量は一日につき二十シェケルで、それを一定の間隔をおいて食べなければならない。あなた

の飲む水の分量は六分の一ヒンで、それを一定の間隔をおいて飲まなければならない。大麦のパン菓子

のようにそれを食べなければならない。それを人々の目の前で人糞で焼きなさい。更に

牛糞に替えて  
もらう

ようにイスラエルの人々はわたしがで、汚れたパンを食べる。」(4:8-13)



## 象徴的動作③～髪の毛とひげ～

人の子よ、あなたは鋭い剣を取って理髪師のかみそりのようにそれを手に持ち、あなたの髪の毛とひげをそり、その毛を秤にかけて分けなさい。その三分の一は包囲の期間が終わったときに都の中で火で燃やし、ほかの三分の一は都の周りで剣で打ち、残り三分の一は風に乗せて散らしなさい。わたしは剣を抜いてその後を追う。あなたはそこから毛を少し取って着物の裾に包み、更にその幾らかを取って火に投げ入れ、火で燃やしなさい。そこからまた火が出て、イスラエルの全家に及ぶであろう。

## 象徴的動作③

髪の毛や髭を剃るのは悲しみや嘆きの表現

人の子よ、あなたは髪を取つて理髮師のかみそりのようにそれを手に持ち、あなたの髪の毛とひげをそり、その毛を秤にかけて分けなさい。その三分の一は包圍の期間が終わったときに都の中で火で燃やし、ほかの三分の一は都の周りで剣で打ち、残り三分の一は風に乗せて散らしなさい。わたしは剣を抜いてその後を追う。あなたはそこから毛を少し取って着物の裾に包み、都にその幾らかを取って火に投げ入れ、都からまた火が出て、都を焼くであろう。

都の中・外、さらに逃げた地で殺される人々

主なる神はこう言われる。「これはエルサレムのことである。わたしはこの都を国々の中に置き、その周りを諸国が取り巻くようにした。しかし、この都はそれらの国々よりも、いっそうわたしの裁きに逆らい、周りの諸国より激しくわたしの掟に逆らった。まことに彼らはわたしの裁きを拒み、わたしの掟に従って歩もうとしなかった。」(5:1-6)



# 突然の妻の死

主の言葉がわたしに臨んだ。「人の子よ、わたしはあなたの目の喜びを、一撃をもってあなたから取り去る。あなたは嘆いてはならない。泣いてはならない。涙を流してはならない。声をあげずに悲しめ。死者の喪に服すな。頭にターバンを巻き、足に靴を履きなさい。口ひげを覆うな。嘆きのパンを食べてはならない。」朝、わたしは人々に語っていた。その夕、わたしの妻は死んだ。翌朝、わたしは命じられたとおりに行った。人々はわたしに尋ねた。「あなたが行っているこれらの事は、我々にどんな意味があるのか告げてくれないか」と。（24:15～19）

# 捕囚地の預言者

- 無駄な努力なのでは？
  - 捕囚地で語っても、エルサレムに残っている民には届かない
  - 捕囚民に語っても仕方がないのでは
- 捕囚地でも預言された目的
  - 「お前たちが残してきた息子、娘たちは、剣によって滅びる。エゼキエルは、お前たちにとってしるしとなる。すべて彼が行ったように、お前たちもするであろう。すべてが実現したとき、お前たちは、わたしが主なる神であることを知るようになる。」 24:24